

2019年度熱中症予防講習会・アンチドーピング講習会開催報告

本学全学教育・学生支援機構スポーツ支援室は恒例の熱中症予防講習会、及びアンチドーピング講習会を2019年6月20日から7月4日の間、9回開催した。熱中症予防講習会は2009年より開始していることから、今年度で11年目になる。また、アンチドーピング講習会は4年目となった。講師はスポーツ支援室 鈴木久雄教授である。両講習会は津島キャンパスと鹿田キャンパスに分かれ、熱中症予防講習会は体育会・文化会所属学生1,343名、アンチドーピング講習会は体育会学生799名が参加した。当初は津島キャンパスが5回を予定していたが、予想以上の参加者数となったため、急遽講習会回数を増やした。

熱中症予防講習会では熱中症の予防法、危機対応等のリスクマネジメントについて講義し、「安全配慮義務」を事例を使って解説した。今回は昨年8月2日に裁定の「岡山大学の正課外活動における熱中症予防に関する基本方針について」を説明したこともあり、これまで以上に真剣に聞いてもらったように思われる。津島キャンパスの課外活動者、鹿田キャンパスの課外活動者とも今年度こそ「熱中症ゼロ」をめざしてもらいたい。

アンチドーピング講習会では、ドーピングの現状とサプリメント摂取の問題点について説明し、ドーピング違反にならないよう注意喚起を行った。体育会所属学生は日本アンチ・ドーピング機構(JADA)の「アンチドーピングはアスリートの権利を守るために行う。」ことを真剣に捉え、ドーピング知識を増やすこと、フェアプレイの精神に則ってスポーツをすることをお願いした。

本講習会は次年度も開催する予定である。



講習会風景 2019年7月3日(水)津島キャンパスにて

なお、本講習会で用いた資料「熱中症予防対策マニュアル第6版」は下記から取得でき、熱中症予防のための資料として使用していただければ幸いです。

<https://www.iess.ccsv.okayama-u.ac.jp/koudai-shien/sports/information/>

【問い合わせ先】全学教育・学生支援機構 スポーツ支援室 鈴木

TEL 086-251-7181

e-mail isec@okayama-u.ac.jp